

宮城県内の摂食嚥下障害に 対応可能な病院一覧作成の 取り組み

宮城県リハビリテーション支援センター

○会田 良子

西嶋 一智, 川村 謙吉, 佐々木 千尋



■ 背景①

- 在宅や施設で生活している方の摂食嚥下障害の介入について、一般診療所であまり実施されていない嚥下造影検査や専門的指導・訓練、手術を必要とする場合があるが、どこの医療機関が実施しているかの情報は少ない
- 特に**外来対応**や障害者・小児への受け入れなど**対象別**の可否についてはほとんど把握できていない

※訪問による嚥下内視鏡検査について:

県歯科医師会「みやぎ訪問歯科相談室」が相談に応じているが、行っている医療機関は県内で数件程度



■ 背景②

- 福祉現場などでは、食事場面観察による嚥下機能評価が行われているが、的確に評価することは難しく、多職種で検討しても心配な症状が続くことなどもあり、不安を抱えながら食事介助している施設が多いのが実情である

精密検査を含めた医療での介入

安全・安心の食支援

■ 目的

摂食嚥下障害に対応可能な病院の情報を収集し、その結果を周知すること

■ 方法

- 県内全141病院を対象に電子メールを用いて自記式の質問票を送付
- 回収した質問票を集計して、宮城県内の摂食嚥下障害に対応可能な病院一覧(以下「病院一覧」)を作成して、当センターホームページで公表
 - ・調査実施期間:平成28年11月28日～12月22日
 - ・有効回答:77病院(54.6%) (平成29年3月現在)



事業の実施にあたって

- **東北摂食嚥下リハビリテーション研究会幹事会**（以下「幹事会」）で説明を行い、摂食嚥下障害の治療や地域活動で中心的な役割を果たしている県内の医療関係者から、事業に対する理解・協力を得た

⇒ **医療関係者との連携**



- 電子メールや「幹事会」等既存の組織を活用

⇒ **ゼロ予算**で実施

0 **ゼロ予算**

活動内容



「病院一覧」の作成

対象別
対象:大人
 (1) 病気(脳卒中, 神経難病, 頭頸部がん, 認知症等)や高齢による摂食嚥下障害 →「病気・高齢による摂食嚥下障害」
 (2) 先天性又は幼小児期の障害(脳性麻痺, 精神発達遅滞, 染色体異常等)による摂食嚥下障害 →「障害者の摂食嚥下障害」
対象:子ども
 (3) 先天性障害(脳性麻痺, 精神発達遅滞, 染色体異常等)や病気による摂食嚥下障害 →「小児の摂食嚥下障害」

宮城県内の摂食嚥下障害に対応可能な病院一覧

摂食嚥下障害について、検査や治療(訓練・指導・手術)を行っている宮城県内の病院のうち、ホームページに掲載を同意した病院リストです。
 原則対応可能な場合には○が付いています。ただし、状況により対応の可否やそのための条件が異なる場合もありますので、※が付いているところでの対応を希望される場合、「受診にあたっての注意事項」の※の付いた記載事項で、状況や条件をよくご確認ください。

対象別に病院一覧を作成

対象:大人

検査や治療の項目

受診にあたっての注意事項
 紹介状必要の有無等

(1) 病気(脳卒中, 神経難病, 頭頸部がん, 認知症等)や高齢による摂食嚥下障害について

(注1):「入院での検査や治療」とは、もともと入院している患者に摂食嚥下障害の検査・治療を行うことではなく、摂食嚥下障害の検査・治療を目的に、入院することが可能である病院を記載しております。
 (注2)(注3):「栄養指導」とは、摂食嚥下機能が低下した患者への「外来栄養食事指導(注2)」、「入院栄養食事指導(注3)」のことです。

(平成29年3月現在)

圏域	病院名	住所	電話番号	診療科 (診療科以外)	摂食嚥下障害の検査・治療								「受診にあたっての注意事項」等		
					外来での検査や治療				入院での検査や治療					手術	
					嚥下造影検査	嚥下内視鏡検査	訓練・摂食指導	栄養指導	嚥下造影検査	嚥下内視鏡検査	訓練・摂食指導	栄養指導		嚥下機能改善手術	誤嚥防止手術
仙南	公立刈田総合病院	白石市福岡蔵本字下原沖36番地	0224-25-2145	外科	※			※	※			※		・紹介状が必要。 ※主に高齢による患者への対応になります。	
	大泉記念病院	白石市福岡深谷字一本松5番地1	0224-22-2111	リハビリテーション科 (栄養科)	○		○							・紹介状が必要。	

対象:大人

検査や治療について、原則対応可が○, 条件つきが※。
 ※の内容は受診にあたっての注意事項に記載

(2) 先天性又は幼小児期の障害(脳性麻痺, 精神発達遅滞, 染色体異常等)による摂食嚥下障害について

(注1):「入院での検査や治療」とは、もともと入院している患者に摂食嚥下障害の検査・治療を行うことではなく、摂食嚥下障害の検査・治療を目的に、入院することが可能である病院を記載しております。
 (注2)(注3):「栄養指導」とは、摂食嚥下機能が低下した患者への「外来栄養食事指導(注2)」、「入院栄養食事指導(注3)」のことです。

(平成29年3月現在)

圏域	病院名	住所	電話番号	診療科 (診療科以外)	摂食嚥下障害の検査・治療								「受診にあたっての注意事項」等		
					外来での検査や治療				入院での検査や治療 (注1)					手術	
					嚥下造影検査	嚥下内視鏡検査	訓練・摂食指導	栄養指導	嚥下造影検査	嚥下内視鏡検査	訓練・摂食指導	栄養指導		嚥下機能改善手術	誤嚥防止手術

対象:子ども

(3) 先天性障害(脳性麻痺, 精神発達遅滞, 染色体異常等)や病気による摂食嚥下障害について

(注1):「入院での検査や治療」とは、もともと入院している患者に摂食嚥下障害の検査・治療を行うことではなく、摂食嚥下障害の検査や治療を目的に、入院することが可能である病院を記載しております。
 (注2)(注3):「栄養指導」とは、摂食嚥下機能が低下した患者への「外来栄養食事指導(注2)」、「入院栄養食事指導(注3)」のことです。

(平成29年3月現在)

圏域	病院名	住所	電話番号	診療科 (診療科以外)	摂食嚥下障害の検査・治療								「受診にあたっての注意事項」等		
					外来での検査や治療				入院での検査や治療					手術	
					嚥下造影検査	嚥下内視鏡検査	訓練・摂食指導	栄養指導	嚥下造影検査	嚥下内視鏡検査	訓練・摂食指導	栄養指導		嚥下機能改善手術	誤嚥防止手術

「病院一覧」をホームページに公表

<http://www.pref.miyagi.jp/site/rehanavi/>

宮城県内の摂食嚥下障害に
対応可能な病院一覧
(Excelファイル×3)

(5)宮城県内の摂食嚥下障害に対応可能な病院一覧

- (1) (大人) 病気や高齢による摂食嚥下障害対応病院一覧 (平成29年3月) [Excelファイル/49KB]
- (2) (大人) 先天性又は幼少期の障害による摂食嚥下障害対応病院一覧 (平成29年3月) [Excelファイル/37KB]
- (3) (子ども) 先天性障害や病気による摂食嚥下障害対応病院一覧 (平成29年3月) [Excelファイル/30KB]

「病院一覧」を医療・福祉関係者へ周知

- 指定障害福祉サービス事業所等集団指導や地域リハの研修会で周知・説明
- 平成29年11月12日に仙台国際センターで開催された東北摂食嚥下リハビリテーション研究会第14回研修会の分会会での発表，会場でのポスター掲示

参加人数約690人

参加職種：医師，歯科医師，看護師，言語聴覚士，栄養士，養護教諭他

研修会の参加者や関係者から、「病院一覧」の有用性を評価して頂きました



2階ロビーに「病院一覧」をポスターにしたものを掲示



「病院一覧」を全国にアピール

- 全国規模の学会（第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会，第34回日本障害者歯科学会学術大会）で発表し，宮城県の先駆的な取り組みをアピール。

本県の「病院一覧」の特徴

対象者別・外来の対応の可否・手術の可否を掲載

学会参加者からのコメント等

行政がこのような病院一覧を作成することは大変よいことだと思います。



病院勤務歯科医師

診ている患者さんで嚥下障害の疑いにより検査が必要な方がいるのですが，どこに紹介してよいかわからず困っていました。宮城県の病院一覧のようなものがあると大変助かるのですが。



開業歯科医師

「病院一覧」に掲載されている病院数を集計・分析

病気・高齢による摂食嚥下障害	障害者の摂食嚥下障害	小児の摂食嚥下障害
----------------	------------	-----------

外来による検査、治療			外来による検査、治療			外来による検査、治療		
対応可 項目	VF		対応可 項目	VF		対応可 項目	VF	
	条件付			条件付			条件付	
回答数	23	5	回答数	11	2	回答数	9	2
割合	16.3%	3.5%	割合	7.8%	1.4%	割合	6.4%	1.4%



➤ 嚥下造影検査（VF）を実施している病院は、全体の2割に満たない。**障害者**、**小児**は1割にも満たない。

➤ 病院によっては、対象により対応の可否が異なっている。

「**病気・高齢**」>「**障害者**」>「**小児**」の順に応可が少なくなる。

■ 考察

- 地域で活用されるためには**外来対応**や**対象別**の情報が必要
- **医療関係者との連携**は、事業の円滑な実施や「病院一覧」の周知においても重要
- 医療情報については、最新のものが求められているが、事業予算を継続的に確保することは難しいことから、このような事業では、できるだけ**ゼロ予算**で実施するよう工夫することが大切
- 「病院一覧」掲載病院数を分析したデータは、地域課題検討の有益な基礎資料

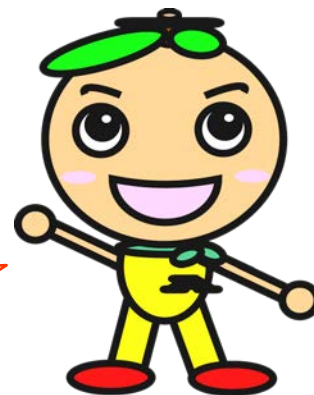


■ おわりに

今後に向けて①

- 「病院一覧」については、毎年アップデートする予定。
- 「病院一覧」の掲載を契機に、障害児・者も含めて院内の受け入れ体制を検討した病院もあり、病院関係者への啓発の効果が見られた。今後も関係者への情報発信を継続。

県内のリハビリテーションに関する情報を提供しています



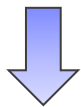
宮城県リハビリテーション支援センターのシンボルマーク「あんずちゃん」

今後に向けて②

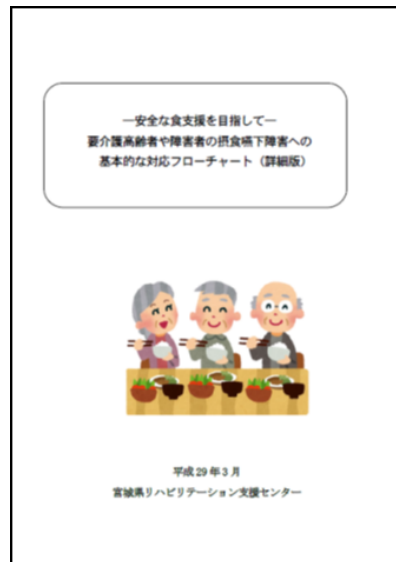
➤「要介護高齢者や障害者の摂食嚥下障害への基本的な対応フローチャート」を活用したモデル事業を実施

システムづくりを試行

摂食嚥下障害のある要介護高齢者や障害者

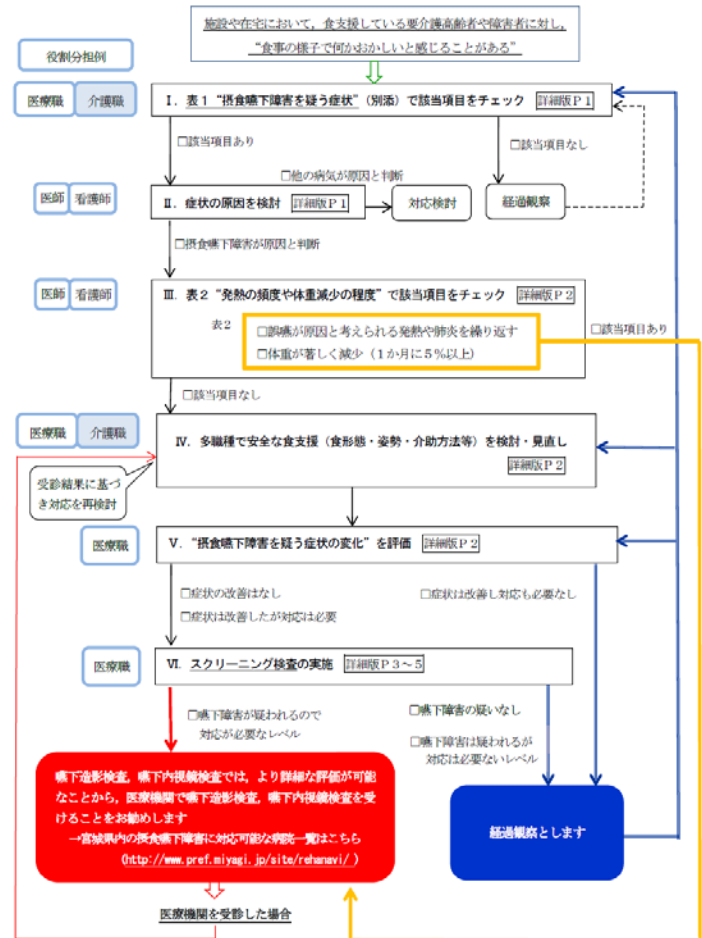


必要な検査・治療を適切に受診



平成28年度版
(Ver. 1.0)

要介護高齢者や障害者の摂食嚥下障害への基本的な対応フローチャート



◆ 本フローチャートでは、嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査を受けることをお勧めする目安を示していますが、フローチャートの結果にかかわらず、食支援への不安が感じている場合は、嚥下造影検査、嚥下内視鏡検査を受けることをご相談ください。